

ひと・はま・みち

元気あふれる くめっばい

～柁原づくり計画～

初 版

平成25年11月

柁原地区公民館

ひと・はま・みち 元気あふれるくぬっばい～柁原づくり計画～

も く じ

1	柁原づくり計画とは	1
2	わたしたちはすすめます	2
3	柁原の暮らし	
	(1) 沿革	3
	(2) 大貝塚の存在	3
	(3) 柁原のいま	4
	(4) 柁原地区の人口の推移	6
4	大目標と行動計画	7
5	柁原はこうありたい（行動計画）	
	「こうありたい」のため、「だれが」、「いつ」、「何をする」	8
6	行動計画を実行するとき	16
7	行動の振りかえり	17
	〈資料1〉策定委員会	
	(1) 足あと～こんな取組をしてきました～	18
	(2) 柁原づくり計画策定委員会規程	19
	(3) 柁原づくり計画策定委員名簿	20
	(4) 策定経過	21
	(5) くぬっばいかわら版	22
	(6) アンケートの実施と結果	24
	〈資料2〉柁原地区が紹介された新聞記事等	38
	あとがき	42

1 柘原づくり計画とは

▼第4次垂水市総合計画で、わが垂水市の地域づくりは、境・牛根・松ヶ崎・協和・垂水・水之上・大野・柘原・新城の9つの地区公民館を拠点として進めていくものと説明されています。

地域づくりを進めるためには、その地区が持っている「良さ（特性）」をそこに暮らす住民が理解し、それらを生かして地区の将来を考えていく必要があるからです。

▼柘原づくり計画は、この考え方によって柘原地区公民館に設置した柘原づくり計画策定委員会が中心となり、アンケートや話し合いを重ね、柘原地区の「大目標」や「こうありたい」を考えて作り上げた、これからの柘原地区のための将来像（ビジョン）です。

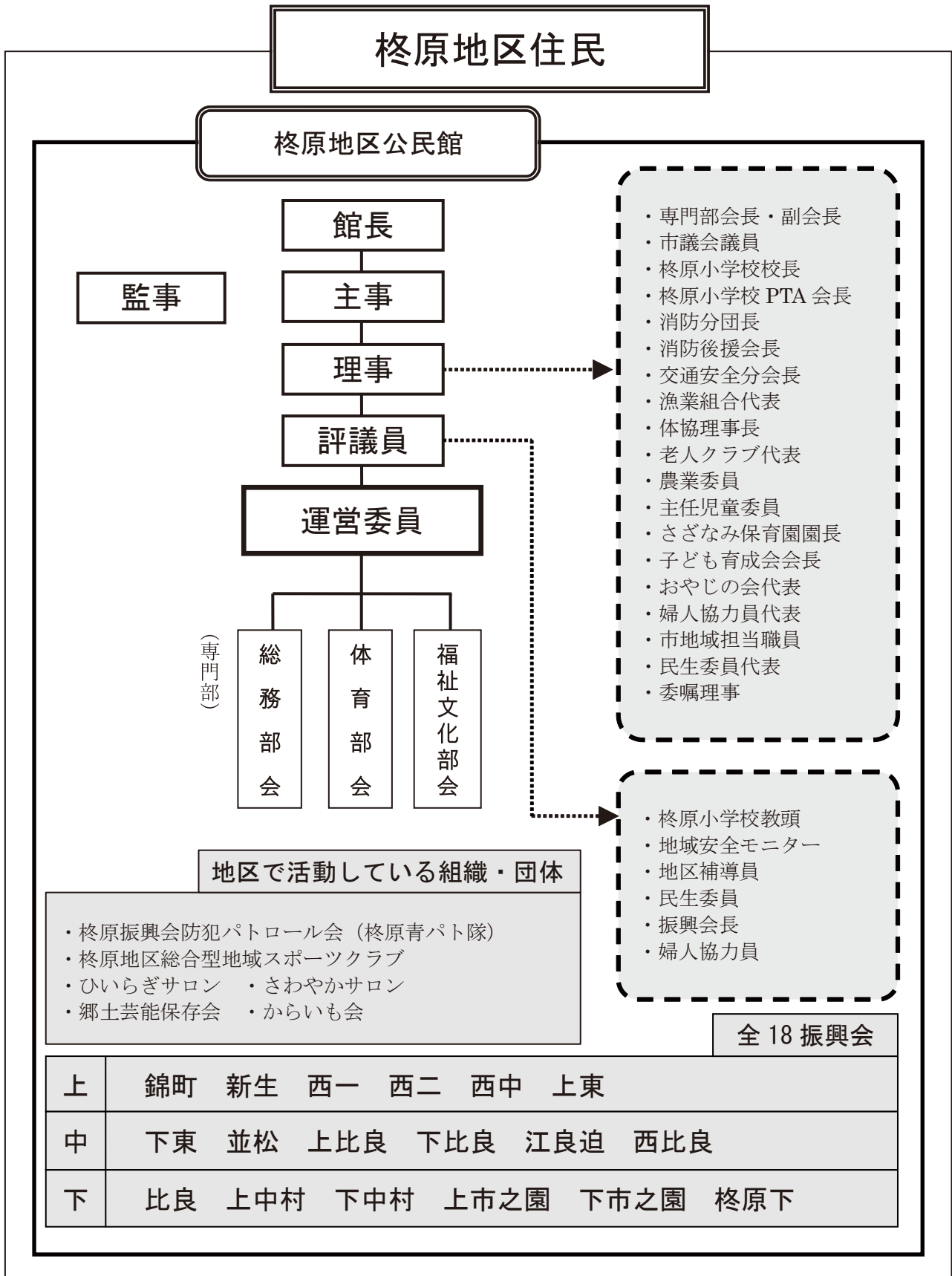
▼柘原づくり計画は、話し合いで整理した「柘原はこうありたい」を実現するために、関係する組織や団体名を挙げて「だれが」、「いつ」、「何をする」のか、動く内容（行動計画）をまとめました。

▼柘原づくり計画の期間は、平成25年度から平成34年度までの10年間とし、期間中であっても柘原の「良さ」がさらに良くなるように振りかえりをして、見直しができるものとします。

▼柘原づくり計画の原動力は、柘原の「良さ」を伸ばし、あるいは柘原の「良さ」をずっと残したいという願いです。わたしたちは、自分たちで作った柘原づくり計画をもとに、行政とも協働して柘原づくりを始めます。



2 わたしたちはすすめます



3 柗原のくらし

(1)沿革

昭和 34 年 (西暦 1959 年)	新城中学校と柗原中学校を統合「垂水南中学校」と改称
昭和 47 年 (西暦 1972 年)	柗原地区公民館完成
平成 7 年～14 年 (西暦 1995～2002 年)	柗原貝塚の発掘調査 (計 5 回実施)
平成 16 年 (西暦 2004 年)	柗原振興会防犯パトロール会 (柗原青パト隊) 発足
平成 22 年 (西暦 2010 年)	垂水中学校、垂水南中学校、協和中学校及び牛根中学校 閉校 垂水中央中学校 開校
平成 24 年 (西暦 2012 年)	柗原貝塚出土品が県指定有形文化財 (考古資料) に指定

(2)大貝塚の存在

柗原貝塚は、柗原下振興会の山側に位置する遺跡で、今から約 3,500 年～2,500 年前の縄文時代後期後半から晩期という時代に形成されました。このあたりは古くから「塚」と呼ばれ、周辺の畑からも多くの種類の貝がらが露見されたといえます。

貝塚の特徴として、全国的にみても規模が大きいこと、貝塚そのものの保存状態が良好であることが挙げられます。積み上げられていた貝がらに含まれるカルシウム分が土に溶け出して、人間の骨や動物、魚などの骨角などを長い間保存できたのです。

平成 7 年から 14 年の間に発掘調査が行われ、続々と出土する石器や装飾品、何らかの祭祀に使われたと考えられる遺物から全国的にも注目を集め、埋蔵文化財としての価値の高さが明らかになっていきました。

現在、遺跡の中心部である鉄道跡の貝塚本体は、土を厚く盛って埋め戻し、その上に道路舗装をすることで現状保存され、国民共有の財産である貴重な貝塚遺跡を後世に託す措置がとられました。当時の暮らしを知る手がかりや太古のロマンが道路の下に今も眠っています。

平成 24 年 4 月、貝塚の出土品(員数 224 点)が、鹿児島県指定有形文化財(考古資料)に指定され、その重要性が認められています。



▲多くの調査研究が報告書としてまとめられている(垂水市立図書館蔵)

(3) 柘原のいま

① 国道とその道

柘原地区を走る国道 220 号は、大隅と鹿児島方面を結ぶ幹線道路として交通量も非常に多い国道です。柘原地区内の拡幅工事は平成 15 年度に一部区間の供用が開始されて以降順次進められています。沿道の家並みも一変した観があります。



▲静かなたたずまいを見せるその道

ほぼ国道に沿って東西方向に延びるその道は、住民の主要な生活道です。むかしは、畑に通ずる横道のことを「園道」と言い、その呼び名が定着しているものです。昭和 63 年～平成 8 年の改良工事により、現在のその道になりました。通学する児童や散歩をする住民の姿があります。

② 営農活動

柘原の畑は、年間を通して休みなく作付けされているようすが見られます。たとえばインゲンは、露地及び施設栽培で標準的な作型だけでも 1 年間に 6 つあり、農家の方々は他の農作物の栽培を上手に組み合わせて生産しています。また、上野台地ではメロン等の施設園芸や畜産業なども行われています。



▲次々と作付けが行われる

『鹿児島県農林業技術ハンドブック第 5 次改訂版』（鹿児島県農業・農村振興協会）より

	作型	月												適品種	畦幅×株間	収量						
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3									
さやいんげん	促成	■	■	■	■					○	10	11	■	■	■	■	■	■	ベニシホアヅナ	1.8(2)×30 90(1)×35~40	4.0	
	半促成	■	■	■	■	■					○	12	1	■	■	■			ベニシホアヅナ ビニシホアヅナ	1.8(2)×30 90(1)×35~40	2.5	
	早熟	■	■	■	■	■											○		ベニシホアヅナ	90(1)×35~40	1.0	
	普通					○	■	■	■	■								○	3下~4上	ベニシホアヅナ	90(1)×35~40	1.0
	抑制(露地)								○	8中~9上	■	■	■	■	■					ベニシホアヅナ	90(1)×35~40	0.7
	抑制(ハウス)													○	9下~10上	■	■	■	■	ベニシホアヅナ ビニシホアヅナ	90(1)×35~40	1.5

▲インゲンの標準的な作型の種類

③地域活動

郷土伝統行事「おろごめ」は、かつては振興会ごとにそれぞれの砂浜で繰り広げられる行事であったものが、少子化の影響から現在は柘原地区公民館の浜の1か所で行われています。日程や進行など行事のあり方について地区でも話題に上りますが、伝統行事を続けていくという点ではどの世代でも一致しています。400年を超える歴史と伝統を守っていくために、子どもたちのために、世代を超えた積極的な議論が展開されています。

地域の安心安全に対する活動も盛んです。平成16年、垂水市内では初となる「柘原振興会防犯パトロール会（通称：柘原青パト隊）」が結成され現在に至っており、スクールガードの活動と併せ、子どもたちの登下校をはじめとして地域を見守っています。



青年団や消防団の活動も非常に活発であったと、往時の良き時代を振り返る方も多い中、小学校の保護者OBを中心とした「おやじの会」と「柘原地区総合型地域スポーツクラブ」も同時期に発足しており、小学校、地域の連携や協力で活動が行われています。

▲今日も青パトのおじちゃんに乗っています

④柘原地区公民館を拠点として

柘原には18の振興会がありますが、自治公民館（振興会などの地縁組織で建てた公民館）が1か所もないことから、柘原地区公民館が振興会活動の役割も担っているという側面があります。これも柘原地区のひとつの特徴として挙げることができます。言い方を換えると、地区として動くときには、地区公民館をひとつの拠点（足場）としてみんなが参加し、活動を広げていくという意識の共有が図られるのではないのでしょうか。

柘原づくり計画の中にも、柘原ならではの良さを生かし、柘原のまちづくりのための幅広い世代の意見やアイデアが盛り込まれています。

出典

『垂水市史料集（十一）柘原編』（垂水市教育委員会）

『垂水市史料集（十五）柘原貝塚』（垂水市教育委員会）

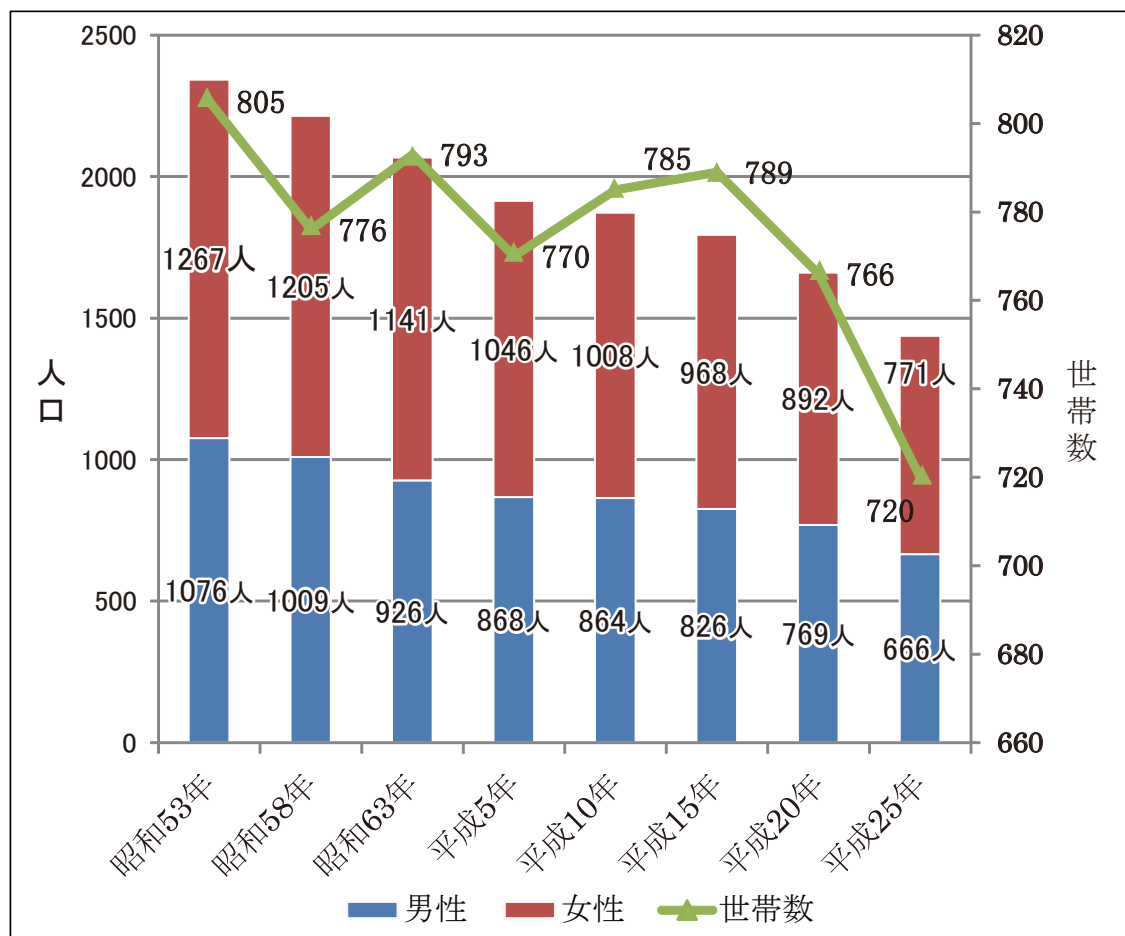
『ふるさとの歴史 垂水市柘原編』（中島信夫著）

『鹿児島県農林業技術ハンドブック第5次改訂版』（鹿児島県農業・農村振興協会）

『広報たるみず』平成24年5月号

垂水市ホームページ

(4) 柁原の人口の推移



資料：住民基本台帳



▲第5回柁原小学校・校区大運動会(平成25年9月29日)

4 大目標と行動計画

大目標

ひと・はま・みち
元気あふれるくぬっばい

柘原はこうあいたい

こんな行動計画
をつきました！

地区民の力を
合わせ、元気あふ
れる柘原にしたい

もっと人
が集まる
浜にしたい


柘原の伝統、歴
史、文化を次世代
につなぎたい

いこいの場や人と
のふれあいがあり、
こころ静かに暮らせ
る柘原でありたい

いつも花が咲き誇り、
きれいだと感じてもら
える柘原にしたい

5 柘原はこうあいたい（行動計画）

分類	柘原はこうあいたい	だれが 団体名・市・県・国 ↓		いつ、何をする	市役所関係課長等の 回答・見解
				前期(1~3年目)、中期(4~6年目)、後期(7~10年目)	
きれいなくぬっぱい（自然環境・住環境）	<p>いつも花が咲き誇り、きれいだと感じてもらえる柘原にしたい</p>  <p>▲国道220号(地区内延長約3km、交通量約15,000台/日)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・柘原地区公民館 ・各振興会 ・柘原青パト隊 		<p>国道沿いの花だん管理は振興会単位で取り組む 地区公民館の話し合いで植える花、時期などを考えて年次計画（作型）を決める 地区公民館と国交省との長期協定を結び、協定に基づく活動を行う</p>	<p>※1 国土交通省に問い合わせましたところ、以前は国道の歩道部に花を植えられる際は、苗等の支給があったようですが、現在は、従来どおりの支援は行われていないようです。 道守制度、ボランティアサポートプログラム制度の協定を結ぶときは、地域のご意向もふまえながら、支援の範囲や内容等について、国土交通省からの情報を提供します。</p> <p>※2 屋外広告物は適切に規制し、良好な景観を維持しなければなりません。 公民館活動等、公共性の高いものについては、その都度協議し進めていきたいと考えています。</p>
				<p>鉄道跡の桜を継続して管理し、花見をする</p> <p>その道、はま道やその他の道にも花植えの取組をひろげていく</p> <p>アピールする看板を設置する</p>	
		・市	土木課		

分類	<p>柘原はこうありたい</p>	<p>だれが 団体名・市・県・国 ↓</p>	<p>いつ、何を する</p> <p>前期(1~3年目)、中期(4~6年目)、後期(7~10年目)</p>	<p>市役所関係課長等の 回答・見解</p>
<p>やさしいくぬっばい(人、地域とのつながり)</p>	<p>いこいの場や人とのふれあいがあり、こころ静かに暮らせる柘原でありたい</p>  <p>▲第5回柘原小学校・校区大運動会(平成25年9月29日)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・柘原地区公民館 ・各振興会 ・老人クラブ ・柘原青パト隊 ・スクールガード ・ひいらぎサロン ・さわやかサロン ・おやじの会 ・消防団 ・自主防災組織 ・高齢者学級 ・民生委員 	<p>地区民に広く呼びかけ、アミ戸のアミ張替や、刃物砥ぎ等のサービスを行う</p> <p>柘原水源地ポンプ室跡地に、ベンチのあるいこいの場をつくりたい ポンプ室跡地を活用して、柘原貝塚を紹介したり出土品を展示する場所をつくりたい</p> <p>自宅周辺の集落道の清掃を行う 集落道の排水改善をしてほしい その道の防犯灯を増設する ペットの飼い主のマナー向上を図る 農地周辺や港をきれいにする 地域防災の強化、地域で避難訓練を行う 青少年育成のため、引き続き青パト隊を推進する</p> <p>老人クラブ、高齢者学級の参加者を増やす ひとり暮らしの高齢者へあいさつ、声かけを行う 健康体操や貯筋運動を行い、健康づくりを行う</p>	<p>※3 現在ポンプ場は、水道施設として活用されておらず、今後も水源地としての利用は見込めないことから、地区活性化のための跡地利用であれば、特に問題はないと思われます。建屋内の資機材の移転場所を検討し、また、柘原貝塚の展示等のための活用については、担当課の社会教育課と協議します。</p> <p>※4 柘原貝塚は学術的価値の非常に高い遺跡で、出土品は本市に二つしかない県指定の文化財です。現在、柘原地区公民館内に関連パネルを設置し、遺物の一部を展示しており、展示コーナーのさらなる充実に努めます。また、柘原小学校と連携し、総合的な学習の時間等を活用した出前講座や、たるみず移動考古展を活用して、児童の関心がさらに高まるよう努めます。</p> <p>※5 未整備の集落道の中には地籍調査で個人所有地になっている箇所がありますが、基本的に個人所有地については整備ができませんので、整備を行う前提として地権者の同意や所有権移転の手続きが必要となります。</p> <p>※6 防犯灯(街灯)については、各振興会で市の防犯灯設置補助金を活用していただいております。今後もご利用ください。また、補助金申請などの諸手続きについてもお手伝いします。</p> <p>※7 散歩時の糞の後始末を啓発する看板や、野良猫への餌やり禁止の看板を設置しています。このほか、地域環境保全に著しく影響を与えている事態が多発している際は広報誌等による啓発を実施しています。また、狂犬病予防注射時に飼い主にはチラシを配布しマナー意識向上を図っており、引き続き啓発活動に努めます。</p>
		<p>・市</p> <ul style="list-style-type: none"> 水道課 社会教育課 土木課 市民相談サービス課 生活環境課 農林課 消防本部 総務課 保健福祉課 	<p>柘原水源地ポンプ室跡地の利活用について、地域活性化の目的をもって検討する ※3</p> <p>柘原地区公民館の貝塚紹介コーナーや現地に設置してある説明板のさらなる充実を検討する ※4</p> <p>未整備の集落道について、整備する方向で検討を行う ※5</p> <p>防犯灯の設置について、支援を行う ※6</p> <p>ペットの飼い方について、飼い主への意識啓発を継続して行う ※7</p> <p>農業用廃プラスチック類の適正処理について、引き続き農家への意識啓発を行う ※8</p> <p>地域で避難訓練を実施する時に、指導等支援を行う ※9</p> <p>自主防災組織の維持・強化への支援を行う ※10</p> <p>地区公民館や各サロンが行う高齢者の健康づくり、生きがいづくりを引き続き支援していく ※11</p>	<p>※8 農業用廃プラスチック類の適正処理については、年に3回から4回程度の回収を実施しています。実施にあたっては、振興会回覧及び技連会だより、防災行政無線で周知及び意識啓発を行っています。違法投棄等の防止については、今後も生活環境課と連携し、巡回・指導を実施します。</p> <p>※9 火災やさまざまな自然災害等、想定する避難訓練の種類や実施日時等の計画を立てられ、ご相談いただければ、訓練内容に合わせて対応します。</p> <p>※10 自主防災組織は、災害のおそれのあるとき、災害初動時の活動に特に重要な組織です。柘原地区の自主防災組織は校区全体で組織されています。これまでも、防災マップの配布や防災機材の備蓄、防災に関する講演会等を実施してきましたが、引き続き訓練や研修会などを通じ、支援強化を図っていきます。</p> <p>※11 第5期高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画に基づき、地域のニーズに応じて高齢者の生きがい・健康づくりを支援します。柘原の取組として、柘原地区総合型地域スポーツクラブを中心とした貯筋運動の鹿屋体育大学との共同実施や、男の料理教室を実施しています。</p>

分類	柗原はこうありたい	だれが 団体名・市・県・国 ↓		いつ、何を する		市役所関係課長等の 回答・見解
				前期(1~3年目)、中期(4~6年目)、後期(7~10年目)		
やさしいくぬづばい(人、地域とのつながり)	<p>柗原の伝統、歴史、文化を次世代につなぎたい</p>  <p>▲かべうっくじい</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・柗原地区公民館 ・各振興会 ・子ども育成会 ・おやじの会 ・柗原小学校 ・老人クラブ ・郷土芸能保存会 ・からいも会 		<p>「おろごめ」、「かべうっくじい」、「浜駅伝」、「大津絵節」を続けていく 伝統行事、伝統芸能のあり方や行事日程を調整する話し合いを行う</p>		<p>※12 伝統行事や伝統芸能は少子・高齢化、価値観や生活形態の多様化等により、その存続が危ぶまれています。 最も大切なことは、市民が伝統文化を守るといふ、共通した考えを持つことです。 単独ではなく他の振興会や校区との連携、学校への協力要請、団体自身が発表の場を作るなど積極的な取組が必要です。 社会教育課では育成補助金の支給、国・県・民間の助成制度の紹介、発表の場の提供、また、芸能団体間の連携や情報交換の場である「郷土芸能等代表者の会」を随時開催し、保存、育成に努めていきます。</p>
		<ul style="list-style-type: none"> ・市 	社会教育課	<p>地区の伝統行事や伝統芸能の保存、育成に対し引き続き支援を行う ※12</p>		
	<p>もっと人が集まる浜にしたい</p>  <p>▲錦江湾クリーンアップ作戦・夏の部</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・柗原地区公民館 ・各振興会 ・おやじの会 ・柗原地区総合型地域スポーツクラブ 		<p>海岸清掃に声をかけ合って参加する ・夏(クリーンアップ作戦) ・12月浜そうじ</p> <p>キス釣り大会や貝掘り大会等、海を活用した多くの人が参加するイベントを行う</p>		<p>※13 錦江湾クリーンアップ作戦は、県と錦江湾岸の各市町が実施している海岸一斉清掃行事です。垂水市においては県内でもトップクラスの誇れる取組であり、関係課、協力団体と連携し、今後も推進します。 なお、当日のゴミ収集はボランティア業者の協力で行われていますので、参加された方々でトラックへの積み込みまでご協力ください。</p> <p>※14 ボランティアで海岸の清掃活動をしたときに集めた漂着ゴミについて、収集等を希望される場合は、申請してください。</p>
		<ul style="list-style-type: none"> ・市 	<p>企画課</p> <p>生活環境課</p>	<p>錦江湾クリーンアップ作戦をこれからも推進する ※13</p> <p>ボランティアで海岸の清掃活動をしたときに集めた漂着ゴミについて、収集等の支援を継続する ※14</p>		

分類	柁原はこうありたい	だれが 団体名・市・県・国 ↓		いつ、何をする 前期(1~3年目)、中期(4~6年目)、後期(7~10年目)		市役所関係課長等の 回答・見解
		活気づくくぬっばい(産業)・(住環境)	<p>地区民の力を合わせ、 元気あふれる柁原にしたい</p>  <p>▲地区金婚式・敬老会(平成25年10月12日)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・柁原地区公民館 ・各振興会 ・老人クラブ ・ひいらぎサロン ・さわやかサロン ・おやじの会 ・婦人協力員 ・柁原青パト隊 ・消防団 ・柁原地区総合型地域スポーツクラブ 	<ul style="list-style-type: none"> ・市 	
<p>地域外の人も呼び込めるような新たな行事を開催するときには、広報により支援する※16</p>	<p>空き家有効活用のための支援制度の利用促進を図る 市空き家バンク制度の推進に努め、情報発信を行う※17</p>					<p>垂水市公営住宅等長寿命化計画で、市営住宅柁原団地の建て替えを計画している※18</p>

6 行動計画を実行するとき

- 行動計画を活用し、実行に移していくときには、具体的な取組を考えます。
- 動く人、準備段階を含めた動く時期、動く内容、そして全体の流れを想像することで、実際に起こることや行うことをイメージしていきます。
- みんなで話し合ったことを次のような表を使ってまとめます。
- 計画を立てた後は、大胆に実行に移しましょう。

実施計画シート(例)

行動計画項目	
--------	--

動く人 (だれが)	動く時期 (いつ)	動く内容 (何をやる)	備考



▲話し合いで慎重に計画を立てる

7 行動の振りかえり

■継続性のある計画であるために、わたしたちは毎年みんなで行動を確認しましょう。

■一度に計画の全部はできませんが、次のような表を使ってひとつひとつの項目がうまく進んでいるかどうか、うまく進んでいなければどうすれば良いか話し合います。

■新たな課題が生まれてきたときは、柘原地区公民館の組織決定を経て書き加え、計画書の見直しにつなげます。

■市には見直した内容や行動計画の追加など、確認の結果を報告します。

確認シート(例)

振りかえりの年度：平成●年度（●年目）

確認日：平成●年●月●日

柘原はこうありたい	取組の状況 (凡例参照)	現在の状況や、新しい課題 (自由に記述)

凡 例

- ◎：達成、改善することができた
- ：一定の成果、改善がみられた
- △：あまり進めることができなかった
- ×：取り組めなかった

〈資料1〉 策定委員会

(1) 足あと ～こんな取組をしてきました～



毎回、真剣に考えて、計画をつくり上げる作業を行いました。

自由な発想で意見やアイデアを出し合いました。



毎回、議長のスムーズな進行で、委員会が行われました。

委員会で考えた「柘原はこういたい」の実現のため、行動計画の整理、確認をしました。



先進地(旧穎娃町だんだん事業)を視察。地元の高齢男性が刃物砥ぎのサービスを行う姿に、大いに刺激を受けました。

(2) 柘原づくり計画策定委員会規程

(設置)

第1条 第4次垂水市総合計画基本構想に基づき、柘原地区における地域振興計画を策定するため、柘原づくり計画策定委員会（以下「委員会」という。）を置く。

(所掌事項)

第2条 委員会は、柘原づくり計画策定のための企画、調整及び素案・原案策定に関することについて処理する。

(組織)

第3条 委員会は委員長、副委員長並びに議長、副議長及び委員をもって組織する。

- 2 委員長は地区公民館長を、副委員長は公民館主事をもちて充てる。
- 3 議長及び副議長は、振興連の中から選出する。
- 4 委員は、柘原地区公民館の運営委員、柘原地区地域担当職員リーダー及びその他委員長が特に選任する者をもちて充てる。
- 5 委員は、柘原地区公民館長が委嘱するものとする。

(委員長等の職務)

- 第4条 委員長は、委員会を代表し調整役として委員会を総理する。
- 2 副委員長は、委員長に事故あるとき又は欠けたときに、その職務を代理する。
 - 3 議長は、会議の議長として会議を掌理する。
 - 4 副議長は、議長に事故あるとき又は欠けたときに、その職務を代理する。

(委員会の招集等)

- 第5条 委員会は、委員長が必要に応じ招集する。
- 2 委員長が必要と認めるときは、委員以外の者を出席させて意見を聴くことができる。

(事務局)

第6条 委員会の事務局は、柘原地区公民館に置く。

(委任)

第7条 この規程に定めるもののほか、委員会の運営に必要な事項は、委員長が別に定める。

附 則

この規程は、平成25年4月14日から施行する。

(3) 柘原づくり計画策定委員名簿

	各種団体等役職名	策定委員会 役職名	氏名
1	柘原地区公民館長	委員長	森 山 稔
2	柘原地区公民館主事	副委員長	田 原 文 男
3	地域振興連合会長・体協理事長	議長	坂 元 四 郎
4	地域振興連合会副会長	副議長	川井田 隆 秋
5	市議会議員・消防後援会長	委員	篠 原 静 則
6	漁業組合代表	同上	柳 田 初 生
7	垂水市農業委員	同上	大 迫 和 昭
8	消防分団長（第3分団）	同上	篠 原 健 次
9	福祉文化部長・老人クラブ代表・民生委員	同上	岩 元 勇 男
10	婦人協力員代表	同上	川井田 みどり
11	地区体育指導員	同上	新 徳 利 秋
12	柘原小学校校長	同上	下 南 達 朗
13	柘原小学校教頭	同上	西 留 敦 朗
14	柘原小学校PTA会長	同上	清 原 義 和
15	おやじの会代表	同上	池 田 宇 一
16	交通安全分会長	同上	石 躍 幸 利
17	主任児童委員・教育委員	同上	中 谷 いつみ
18	子ども育成会会長	同上	永 田 幹 人
19	公民館監事・さざなみ保育園園長	同上	黒 川 徹
20	公民館監事	同上	中 谷 明 潤
21	公民館理事	同上	森 永 公 洋
22	公民館理事	同上	池 田 健
23	公民館理事	同上	池 田 薫
24	公民館理事	同上	大 迫 周 次

(4) 策定経過

主な取組	日付	会議の名称	参加者数
・専門家に学び、計画づくりに向けて意見交換	H25/3/28	柗原地区まちづくり検討会 (鹿児島大学公開講座)	21名
・計画づくりに対し、組織的な了承を得る ・策定委員会起ち上げ ・規程の承認 ・アンケート実施の決定	H25/4/14	平成25年度柗原地区公民館運営委員会(総会)	40名
・アンケート結果の報告 ・「柗原はこうありたい」意見やアイデアを出し合う ・大目標の協議	H25/5/26	第1回柗原づくり計画策定委員会	23名
・大目標の決定 ・「柗原はこうありたい」意見やアイデアを出し合う	H25/6/16	第2回策定委員会	20名
・地域づくりの先進地に学ぶ	H25/7/13	第3回策定委員会 先進地調査研修(南九州市颯娃町NPO法人福祉相談センターにじ)	13名
・研修報告 ・「こうありたい」の整理・絞り込み ・意見を反映させた行動計画づくり	H25/8/11	第4回策定委員会	13名
・意見を反映させた行動計画づくり	H25/8/29	第5回策定委員会	18名
・行動計画内容の確認	H25/9/5	第6回策定委員会	16名
・市関係課長等も同席した話し合いで、掲載内容を確認	H25/9/24	第7回策定委員会	41名
・計画書の仕上げ作業 ・計画書原案の承認、決定	H25/11/5	第8回策定委員会	16名
・活用策、課題、展望	H25/11/28	報告会(鹿児島大学公開講座)	名

ひと・はま・みち 元気あふれるくぬっばい

～ 柘原づくり計画策定委員会の経過報告～

くぬっばいかわら版



▲熱心な話し合いが続いています(第4回)

柘原のみなさん、お元気ですか。

今年四月に行った柘原づくり計画アンケートには多くの方々にご協力いただきました。ありがとうございました(ウラに結果の一部を掲載)。

発行：
柘原づくり計画策定委員会事務局
(柘原地区公民館内)

連絡先：
〒891-2116
垂水市柘原 3454
柘原地区公民館
☎35-2622

柘原づくり計画策定委員会は、地区公民館でこれまでに5回開いています。アンケートで寄せられた柘原のみなさんの声などを参考にしながら、「一〇年後の柘原はこうありたい」、「こんな柘原にしたい」という意見やアイデアを出し合っており、市とも協力して進めています。

「こうありたい」というひとつの大きな目標を立てようという提案により策定委員会で話し合った結果、大目標は見出しにもあるとおり「ひと・はま・みち元気あふれるくぬっばい」としました。

柘原づくり計画の大目標は、「ひと・はま・みち 元気あふれるくぬっばい」に決定!

柘原地区公民館 当面の日程

9月5日(木) 19時
第6回柘原づくり計画策定委員会

9月24日(火) 19時
第7回柘原づくり計画策定委員会

9月29日(日) 9時
地区と柘原小学校の合同運動会

※地区敬老会(金婚式)と地区文化祭は、**10月に開催予定**です

柘原づくり計画の大目標〈考え方〉

くぬっばいの

ひとが元気

はまが元気

みちが元気

- ・子ども
- ・子育て世代
- ・高齢者
- ・女性…

- ・海と海岸線
- ・おろごめ
- ・浜駅伝
- ・浜そうじ…

- ・国道 220 号
- ・そのみち
- ・はまみち
- ・鉄道跡…

私たちの身近で大事なものがもっと元気でありたい

元気あふれるくぬっばい

策定委員のみなさんも忙しい中に時間をとって出席し、柘原のために活用できる計画をつくりあげようと、毎回真剣な話し合いを行っています。資料としての計画書は、九月の完成を目指しています。

これは、柘原のみなさんが計画を実行するときなどに、いつでも大事にしたい地区の「こうありたい」の思いを込めたことばです。柘原ならではの良さを生かし、まとめた表現でもあります。

○ 柘原づくり計画アンケートの結果について

「柘原づくり計画」アンケート集計結果

実施期間:平成25年4月～5月
柘原づくり計画策定委員会(柘原地区公民館)

総依頼数:613
回答数:294
回答率:48.0%

左のとおり、柘原づくり計画アンケートに対し、二九四名(回答率四八%)の回答をいただきました。
自由記述のらんにも、さまざまなお意見やアイデアが寄せられております。策定委員会ではアンケート結果を分析し、策定委員会での話し合いによる計画づくり

柘原の好きなところは？

- ・海・山の自然にめぐまれているところ
- ・人々がやさしいところ
- ・「おろごめ」等の伝統をまもっていること

10年後の柘原がどうなっていてほしいか？

- ・人口、若い人が増えてほしい
- ・レジャーを増やしてほしい
- ・変わらないでほしい

意見・アイデア(自由回答)

- ・空き家対策、移住対策

- ・花だんや海岸を美しくきれいに、人が集まる浜に

- ・柘原ならではのまちおこしがあったら、まちが活性化するのでは？

に生かすよう努力しています。
回答の中から多かったご意見、柘原の特徴が表れていると思われるご意見を、整理した形でいくつか紹介しますのでご覧ください(左の図)。
なお、アンケートの集計結果、すべてのご意見は、柘原づくり計画書の資料として掲載したいと考えています。

○ これまでの柘原づくり計画に関する経過まとめ

主な取組	日付	会議の名称	出席者数
・専門家に学び、意見交換	H25/3/28	柘原地区まちづくり検討会 (鹿児島大学公開講座)	21名
・計画づくりに対し、組織的な了承を得る ・策定委員会起ち上げ ・各振興会長へアンケート実施を依頼	H25/4/14	柘原地区公民館運営委員会 (総会)	40名
・アンケート結果の報告 ・「柘原はこうありたい」意見やアイデアを出し合う	H25/5/26	第1回柘原づくり計画策定委員会	23名
・「柘原はこうありたい」大目標の策定	H25/6/16	第2回策定委員会	20名
・地域づくりの先進地に学ぶ	H25/7/13	第3回策定委員会 先進地調査研修(南九州市颯娃町)	13名
・意見を反映させた行動計画づくり	H25/8/11	第4回策定委員会	13名
	H25/8/29	第5回策定委員会	18名

(6) アンケートの実施と結果

① アンケートの概要

柘原づくり計画策定委員会では、柘原のみなさんが柘原に対してかねてからどんなご意見やアイデアを持っておられるか、また、それらのご意見を柘原づくり計画に反映したいという思いから、平成25年4月に全戸アンケートを行いました。

調査には柘原地区の多くの方々が回答され、また、配布や回収にあたっては振興会長にご協力いただき、調査を無事終了することができました。

調査へのご協力、ありがとうございました。

このアンケートでは、以下のことを調査しています。

【設問1】 回答者の年齢、性別。

【設問2】 柘原地区の生活に満足していますか？

【設問3】 (設問2で満足していないと回答された場合) 今後重点的に行うべき取組は？

【設問4】 柘原の好きなおとこ、伸ばしたいことは？ (自由回答)

【設問5】 10年後の柘原地区がどうなってほしいか？ (自由回答)

【設問6】 これからの柘原づくりに関する意見・アイデアなど (自由回答)

「柘原づくり計画」アンケート

【設問1】 回答者の年齢、性別。

性別	年齢	性別	年齢
男	10代	女	10代
男	20代	女	20代
男	30代	女	30代
男	40代	女	40代
男	50代	女	50代
男	60代	女	60代
男	70代	女	70代
男	80代	女	80代
男	90代	女	90代
男	その他	女	その他

【設問2】 柘原地区の生活に満足していますか？

1. 満足しています。 2. 満足していません。

【設問3】 (設問2で満足していないと回答された場合) 今後重点的に行うべき取組は？

1. 緑地・公園 2. 緑地・公園
3. 緑地・公園(緑地帯) 4. 緑地帯の広域整備
5. 緑地帯
6. その他

【設問4】 柘原の好きなおとこ、伸ばしたいことは？ (自由回答)

【設問5】 10年後の柘原地区がどうなってほしいか？ (自由回答)

【設問6】 これからの柘原づくりに関する意見・アイデアなど (自由回答)

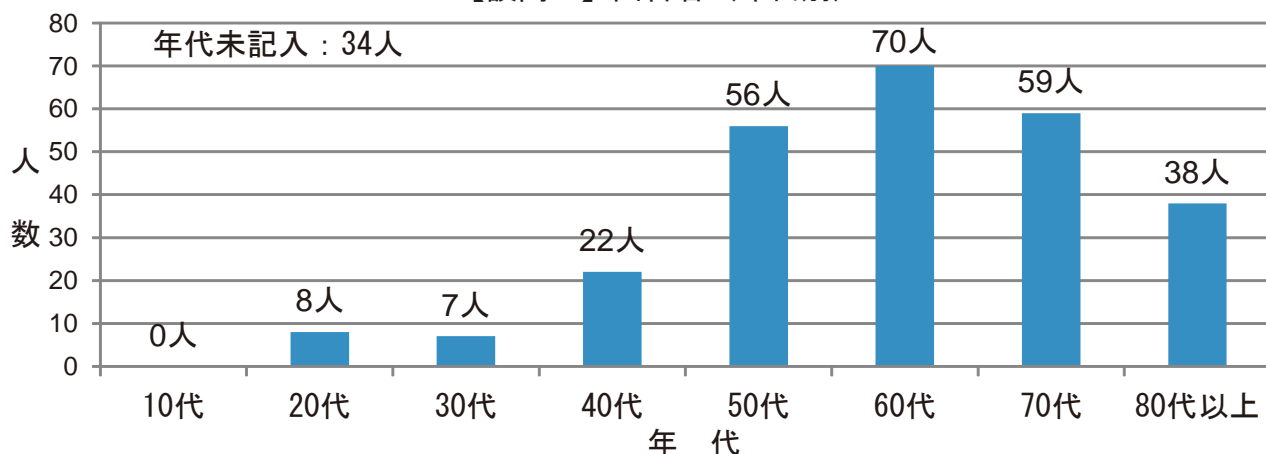
「柘原づくり計画」アンケート様式

②「柘原づくり計画」アンケート結果

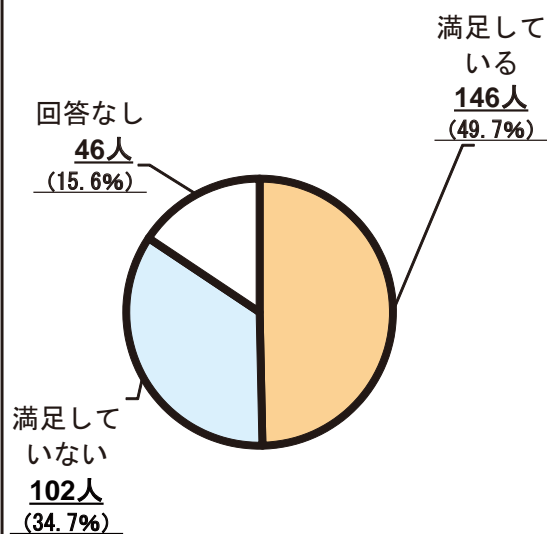
総依頼数：613 回答数：294 回答率：48.0%

回答者性別 男性：112人（38.1%）、女性：147人（50.0%）、
未記入：35人（11.9%）

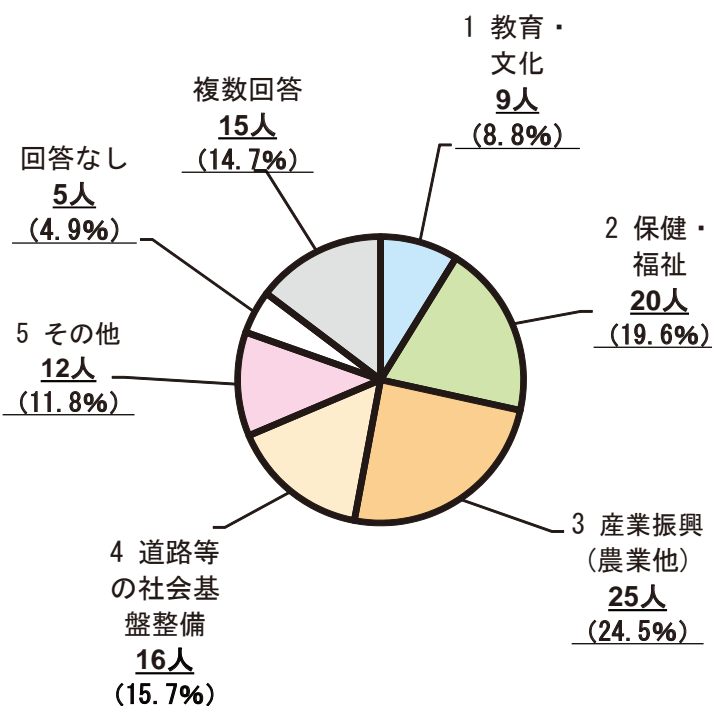
【設問1】回答者（年代別）



【設問2】柘原地区の生活に満足していますか？



【設問3】満足していないこと、今後重点的に行うべき取り組みは？



【設問3】 柘原地区の生活に「満足していない」と回答した方のうち、
「5. その他」記入意見

1	今後、買い物難民になりそう
2	国道、その道も街灯をふやしてほしい
3	空家が多く防災等心配 人口が減少していること（老人も亡くなって減っている。子供が住んでいる所へ転居している）
4	空家、空き地が多い。管理が出来ていない。
5	鉄道の後道、毎年お願いしているが直してもらえない。面二か所、水たまり
6	交流の場がない
7	昔からあった行事がなくなって行く事が淋しいです。老人、若い人達で昔の行事が出来る様に考えてほしい。
8	春と秋の修学旅行の受け入れの勧め
9	人口の減少など
10	店がない（コンビニでも）
11	住居施設
12	若い人達が格安で貸りれる住宅を準備してほしい
13	定住用住宅

【設問4】 柘原の好きなところ、伸ばしたいことは？（自由回答）

以下の4つに分類

① 自然環境・住環境、② 人・地域とのつながり、③ 産業、④ その他

No.	① 自然環境・住環境
1	ゆったりしているところ
2	自然がいっぱい（山・海）
3	自然がいっぱいなところ
4	風光明媚な郷土
5	自分が現在安心して平穏に過ごせる所が好きな場所で
6	海岸（元鉄道路に桜並木道が作れたら!!）
7	自然がいっぱいで静かな所である
8	海・山がある
9	風景が美しい。
10	暖いところ
11	柘原の人達は皆人が良く好きです
12	自然環境が良いこと。 鹿児島、鹿屋への交通の便が良いこと。
13	・近くに山、海があり住むのに最高に良い
14	犯罪もなく住みやすいところ
15	生まれ所在 自然の豊かさ（山・海・星空）
16	緑が多いところ etc.
17	海、山が近くにあって
18	自分のペースで生活できるところ
19	住みやすい。
20	この地区だけしか住んでいないので、こんな感じだと思っている
21	海・山等があり自然にめぐまれている

22	住みやすい
23	国道の花園に各集落で花などをうえる事
24	自然がいっぱいな所 (海岸・みどりの多い場所)
25	海岸線の景色すばらしい 道路が国道他2本有ること
26	自然が残っている所
27	海、山が近くにあること
28	柗の里が気にいっている
29	自然が多いところ
30	海の近くである所
31	柗原は交通の便利が良い
32	のどかなところ 野菜がおいしい
33	朝夕の買い物に不自由です
34	商店街が近くにあればと思います
35	自然
36	海が近くて砂浜がきれいな所
37	海・山の自然あり、その自然の中でも衣食住は不便な点は無いところだと思います。
38	浜、海を利用した事業
39	柗原は誠に良い所です。之からもお願いします
40	海に面してリゾート的なところ 自然を活かした街づくり
41	海沿いで環境のよい所。
42	自然、
43	海岸線と海の活用
44	自然にめぐまれていて子育てには良い所です
45	海岸線と上野台地から高隈連山、錦江湾等の景観、海岸の広い所は植林をして、防災・温暖化に対処してほしい
46	静か
47	景色はすごく良い 生活用水を流す溝がなくて困ってます
48	上野台地から見る錦江湾の景色
49	海が近くて魚つりが出きる所
50	生活がしやすい
51	全体的に
52	路線バスが利用でき、きれいな海岸線があって比較的温暖であること
53	町並みがとてもきれいなところ
54	スローペースなところ。利便性が伸びてほしい。
55	海と山にかこまれた所
56	海を活用しては

No.	② 人・地域のつながり
57	人情が厚い
58	大人から子供まで協力的 あいさつがよくされているところ
59	郷土愛の強い人とのつながりの強いところ
60	隣近所の付き合いが良いという事
61	話し易い
62	人情味がありあいさつも良い
63	近所づきあいがいい。

64	伸ばしていきたい事は相互信頼
65	おたがいおもいやりがある所
66	やさしい人が多いと思う
67	人のつきあいがよい
68	人柄がやさしい。
69	公民館活動
70	人とのつながり
71	人との関係
72	人がやさしい
73	人がしんせつ ゴミすてなどルールが守れるようになってほしい
74	助け合いの気持ちをもってほしいです
75	助け合い 結いの精神 (昔はもっと強かった)
76	人と人のあいさつ
77	人のよさ
78	団結力
79	人と人との関係 (密接である)
80	絆 (思いやり、団結力)
81	人ゲンノアツイトコロ
82	若い人が年よりの面どうを見て下さるので安心です
83	公民館
84	地区民皆やさしい
85	元気がある。頑張っている。できるはんいで。
86	人情のあつところ
87	朝夕声をかけ合って仲が良い所
88	人どおしだまようが出来る
89	近所隣のお付き合いが楽しいです。
90	近所の人同士仲が良い
91	もっと近隣のつきあいをしてほしい
92	毎年部落で花見あるので楽しみです
93	もっと若者がふえてほしい
94	昔ながらの伝統を守っている所「おろごめ」「かべうっくじい」等
95	公民館の取り組み
96	温かみのある人が多い
97	昔の行事を忘れずにする事
98	人つきあいがある所
99	挨拶が良く出来ていて気持ちがいい!!
100	地域が一つにまとまっているように感じます
101	よい柵原がありますので子供をたくさん産んでほしい
102	人と人の絆がある事
103	地区民に和がある
104	となり同士の話合い 声かけ運動
105	公民館等で話芸映画あったら人も集まりカッキーが出るのでは
106	校区運動会
107	人情があるから もっともっと明るい柵原に
108	高齢化の中でのこれからの生活を”人”と”人”とのふれ合いと助け合いでみんなが穏やかな 元気な毎日を過ごせるように…と思い努力していきたいです。
109	皆さん助け合って行きましょう。お願いします
110	近所付き合いの良さ。まとまりの良さ。

111	住人のあたたかみ
112	人情味がある所。
113	人口をふやし若い人が少ない。どうにかしてほしい
114	地域のつながり、伝統行事の周知
115	好きな所 人情、声かけ運動
116	皆が親切である
117	高齢者のスポーツが充実している
118	見知らぬ人でも親の名、祖父母の名を言うと誰もが知ってくれる。昔からの人のつながりが感じられる。
119	近所づきあい
120	魚、特に野菜等近所の人からもらえて助かります
121	誰でも参加出来る様なレクリエーション作りが必要
122	地域の方々が温かい
123	団結力 ・ 積極力
124	人のやさしさ
125	皆さん、きさくに声をかけてくれて初対面でも笑顔で接してくれます
126	みなさん親切ですすぐ声をかけてくださっていいですね
No.	③ 産業
127	農業がもっと発展してほしい
128	働く場所を増やしてほしい
129	③市内校区等近くに働く場所があったら ②親も安心
130	農業をやる若い人が沢山いてくれたら良いと思う
131	会社

No.	④ その他
132	安心感がある
133	現状のままで良い
134	・福祉の問題
135	のんびりしている
136	有りますか
137	生まれた所 何でも好き
138	わからない
139	昔ながらの行事を続けてほしいです
140	若者が地元に残る様、役職の人は努力してください
141	とくになし
142	分かりません
143	わからない
144	特にナシ
145	?
146	今のままでいい これいじょうのことはわからない
147	ない
148	良くわかりません
149	特になし

【設問5】10年後の柘原がどうなってほしいか？（自由回答）

回答者の58.4%が「人口増」を望む意見。（101人／173人）

うち、人口増：60人、若い人・若い世帯：27人、子ども：14人

1	歩いて行ける所にコンビニが欲しい
2	若い人が増えると良い
3	・自然がこわされないように ・人口が増えてほしい
4	柘原の人口がもっともっと増えてほしい
5	人口が増えて活気に満ちあふれた柘原校区になってほしい
6	若い人が増えていてほしい
7	人口が増えてほしい
8	子供の人数が増えていてほしい
9	70代80代の人口がふえてくるので福祉に力を入れてほしい
10	若い人が増えていてほしい
11	人口が増えていてほしい
12	人口が増えてほしい
13	人口増加 病院の利用がもっと良く使えるように
14	若い世帯がたくさん住みついて欲しい
15	人口が増えていてほしい!!買い物難民にならないように…不安ではある
16	人口が増えておたがいを思ってくらせたらよいと思う
17	人口増加（若者）
18	心静かに暮らせる柘原であってほしい
19	人口が増えてほしい
20	人口が増えたらいいと思う
21	もっと人口が増えてほしいと思います
22	就職や進学で出て行った子ども達が帰郷した時にきれいな古里とじてもらえるような柘原になってほしい
23	若い人達の生活しやすい部落を作ってほしい
24	市の人口は10000人～12000人？柘原500人ぐらいかな
25	活性化してほしい
26	人口が増えていてほしいです。子供の数が少ない
27	当然、人口増です。 住宅（市営・県営住宅）を建設してほしい
28	子供が増えてほしい
29	若い世代が増えてほしい
30	若い人が増える様な町作りをしてほしい
31	若者が増えてほしい
32	若い人がたくさんいてほしい
33	住みやすい
34	子供の声がる柘原になってほしい
35	子どもたちの明るい声が聞こえて欲しい
36	おだやかな生活ができる街
37	人口が増えてほしいです。このままでは20年30年後はどうなるのでしょうか
38	若い人が地域、区に住んでほしい
39	人口が増えていてほしい
40	若者が帰ってこれるような何か考えてほしい
41	空家を少なくして人口増を計るべきである
42	人口

43	若人に多く住んでほしい
44	若い人に残ってほしい
45	柘原小学校の児童数が増えてほしい
46	人口が増えてほしい (=働く場所があると良い)
47	あまりかわらないでほしい
48	人が (わかい) ふえてほしい (学生)
49	産業がないので人口は増えずの様。まず仕事を生み出す事が大事
50	行政区画の再編
51	若い人が住めるような地域になってほしい
52	若者が増えて活気ある柘原になって欲しい
53	人口が増えてほしい
54	人口がふえてほしい
55	人口が増えていてほしい
56	よくなるようにお願いします
57	出来ないかもしれないけど各家庭みんな花でいっぱいになってほしい
58	小学校だけでも存続してほしい
59	若い人達にも残って暮らせる地域であってほしい
60	小・中学生が増えて欲しい
61	若い人に頑張ってもらいたい
62	人口が増えてほしい
63	人口が増えていてほしい
64	今のままでは人口は増えません
65	人口が増えていてほしい
66	10年後、空家がなくなったらと思います
67	人口が増えていてほしい
68	人口が増えていて近くにスーパー等の店が出来てほしい
69	小学校がさびしいので子供達をもっと増えてほしい
70	人口が増えたらいいと思います
71	互助の精神を教えてもっと汗を流して老後を楽しめ
72	人口増加
73	若い人が住める所がほしい (公営住宅)
74	家賃ゼロの宿を造って若者を増やしてほしい
75	老人が多くなって大変だと思う。もう少し福祉に力を入れてほしい。
76	人口が増えてほしい
77	これ以上人口が少なくならないでほしい。今でも年寄りばかり
78	もっと人との交流があって欲しい
79	国民年金で入所出来るような老人ホームを増やしてほしい
80	小学校の児童増加策
81	若い人が柘原に帰って来て活気のある柘原であってほしいです
82	高齢者が多くても活気ある柘原がいい
83	人口増
84	人口がふえる
85	人口はふえない
86	柘原の行事を老人から若い人へ教えていく事
87	人口がへって行くと思います。淋しくならないように。
88	若い人が住んでほしい
89	人が集まるような物産館 (公園) とかできたらいいと思います
90	人口が増え、明るく元気な柘原。美しい事
91	明るくにぎやかな町になってほしい!!

92	若い人が増えてほしい
93	今の柘原が続けば良いと思う
94	空家が埋って欲しい
95	なし
96	人口がふえてほしい
97	とくになし
98	良くなってほしい
99	人口が増える様なせいさくをしてほしい!!
100	人口が増えてほしい
101	人口増加
102	若い人が増えてほしい
103	子供が増えていてほしい!!
104	人口が増えてほしい
105	10年後は人口は少なくなると思います
106	昔の様にとり近所声をかけ合って暮らせたら良いと思います
107	若い人が働ける環境であってほしい
108	柘原校区と云う名が消えない様に収入大の職場を
109	もっと若い人達が増えてほしいです
110	心かよい合ところ
111	人口も増えますます活気ある町になってほしい
112	人口が増えていてほしい
113	年寄りの寄会所などがあれば良いかな
114	子供の声が聞こえればもっといい
115	人口の老齢化に農作業がついていけない みんなの道路奉仕作業2ヶ月位でやっていけたら
116	子どもが増えていてほしい
117	人口が増えていてほしい
118	人口が増えていてほしい
119	人口が増えることが第一だと思います
120	子供の人数が増えていてほしいです
121	よくわからない
122	柘原は本当に良い所です
123	人口が増えていてほしい
124	皆さん仲良くする事が大事です
125	各世代の交流が密であってほしい
126	若者達が住める町。夢を持てる町。人口増
127	若い世帯が増えてほしい
128	人口が増えていてほしいです
129	若い人達が増えて欲しい
130	若者が増えていてほしい
131	人口増
132	柘原小学校から垂水小学校に通えるように出来るようになってほしい
133	若い人達が増えてほしい
134	子供達が増えてほしい
135	若者が住める町であってほしいです
136	高齢者多いと思いますが、部落・校区・環境にやさしい高齢者が生活しやすい校区にしてほしい
137	人口増加
138	特別に希望はありません
139	鹿屋市と合併すべきだ

140	人口減少
141	柘原をはた織りがさかんで私も地元で働くことができました。結婚しても垂水の方に住むし、地元には仕事がないので若い人でも柘原に住んで働けるような仕事をもって来てほしいです。人口も増えると思います。
142	？
143	かわらないでしょう
144	若い人が増えてほしい
145	子供がたくさんいる地区になってほしい
146	若い世代が増えてほしい
147	若い人が増えたらいい
148	小学生が増えてほしい
149	校区民が増えていけばよい
150	人口が増えてほしい
151	若年層の増加。特に小学校の閉校だけはないように!!
152	自然災害などに強い町
153	今以上にグランドゴルフ等色々レジャーを増やしてほしいです
154	若者が定着率につながる産業の発展
155	人口が増えてほしい
156	このままであってほしいです
157	人口が増えて、特に子どもが増えてほしい
158	人口が増えていてほしい
159	今のままでも特に不満はないが、多少の人口増加はしてほしいかも。
160	若い人が増えていてほしいです
161	柘原小学校の子供達がいてほしい
162	空き家が増えないよう皆さんが元気でいてほしい
163	少子時代とは云え、子供達の賑やかさが欲しい
164	人口が増えていてほしい
165	同世代家庭が増え子供たちの元気な声が飛び交っていてほしいです
166	にぎやか・交通の便利・人口が増えていてほしい
167	今のままでいいと思う
168	子供が増えてほしい
169	若い人達が住みやすい町になってほしい
170	若者の働く場所（会社水産）がほしい
171	このままみんなにあたたかい柘原であって欲しい
172	人口が増えてほしい
173	高齢者が輝いている町になってほしい

【設問6】 ご意見・アイデアなど（自由回答）

1	30代後半から40代の独身の男性が昔と比較すると多く見受けられると思っている 昨年アザレアホテルに於いて婚活イベントが開催されたと聞いてますが地元の参加者が少なかつたと聞いています。 行政も少し力を入れてほしいと思う。 人口増に繋がって行くのではないだろうか。 人は石垣、人は城とことわざが有りますように柘小の校歌には集える健児600のと歌詞が有ります。 夢はもう一度、せめて100名位の児童数が欲しい。 人口が増えないと発展はないと思う。
2	空家・空き地が目立ちますのでこの対策を考えてほしい
3	公民館からの放送が全然聞こえない、放送設備を考えてほしい

4	<ul style="list-style-type: none"> ・空家を借家に出来る様 ・外灯をもう少し増やしてほしい ・国道沿いの植木（花壇を市の人に頼らず部落の人たちで管理できたら）
5	空家が多いのでどうかしてほしい
6	津波の時のひなん地
7	空家等の有効活用として割安な家賃等での住宅の提供や、子供たちを地区全体で安心して育てられるような場、サークル等を作って若い世帯への呼び込みを行う。地区以外の人たちが柘原に住みたいと思うような地区に出来れば人口の増につながるのでは…と思う。
8	柘原地区を良く理解してません
9	<ul style="list-style-type: none"> ※人口増加（移住<後継者>増加） 5～10年後は個人農業は無人なるのでは!! ※高速道路の見直しは？（垂水→鹿屋）自動車の減少 ※船（鹿児島→古江港）1日に2回とか4回等々 朝2、昼2回とか ☆農協の力不足 ◎（里場の畑・下水道・道路等の社会基盤整備）
10	柘原だけの特産品づくり
11	空家の活用
12	柘原の生産品（野菜・手打ちそば・えびのつけあげ等）を1か所に集めていつでも買える道の駅のような店舗が国道沿いにあったらどうだろうか
13	<ul style="list-style-type: none"> ・公民館活動の内容や計画を知らせてほしい ・道路を花一杯にする運動など行えば良いと思う
14	10年後人口は3分の1、 500人いるかな
15	<ul style="list-style-type: none"> きれいな校区づくり ・道路線路跡の景観づくり（清掃、花植え等） ・空家の利用、撤去（賃貸による人口増、治安、景観の為のとりくずし等） ・花嫁対策
16	空家対策と移住対策近くに温泉、畑地があり温暖なこの地での柘原だけではなく早く桜島架橋を実現してほしい
17	<ul style="list-style-type: none"> ・上野台地の利用度を考えてほしい。 ・人口が増えるような設備等を作ってほしい。
18	高齢社会になっていく中で住みやすい環境作り等に何か参加できることがあれば 例：サークル作り、皆が気軽に楽しめる物、助け合い等々
19	年金ぐらしが多くなると思われるので、高齢化社会での助け合える町作りが必要と思う。 具体的な活動は今思いつかないが、何か良いアイデアがあれば参加したい。
20	<ul style="list-style-type: none"> ・婦人会や振興会など子ども達が楽しめる夏の行事（6月灯）、秋（運動会）など活気のある物が欲しい。 ・小学校も児童数が減り、若い人達が中央の方に住みたがる。早く中学校のように合併になり、柘原に住んでも「小学校は中央地区だから大丈夫!!」になって欲しい。 ・夏の盆踊りがあったら、子どもたちも喜ぶかな?!花火とかなくなって淋しい。6月灯も王子神社は淋しかったと聞いたので…。
21	<ul style="list-style-type: none"> 中道のあたり消防道路を作ってほしい まんなかあたり車が通らない所が多い 夜散歩すると、国道もその道も灯りが少ない為こわい。せめて国道だけでも明るく街灯をつけてほしいです。
22	<ul style="list-style-type: none"> 柘原で育った人が柘原でに住む（家を建てる） 借家、アパートの確保（中央地区より安く） 柘小に子供も出す世帯への補助金
23	柘原の市道に長時間駐車が多いです。迷惑しています。
24	なし
25	お店（大きな）、コンビニ
26	農業、漁業を生かした地上産業の構築

	ひとつでも大きな工場ができれば…。 また、ハマチ等のように農産物のブランド化
27	現在柘原のどの部落に於いても70歳以上の高齢者が半分以上です。特に1人暮らしの高齢者女性が多いです。急に何かあった時若い近所の方へボタンを押しただけで連絡が出来るような計画が出来たらと思います。 過去に地区の民生委員さん達が地区ごとに1人暮らしの方に隣からボタン連絡をされた事がありました。あの頃は高齢者の方が少ないでした。此の頃は特に考えます。よろしく願い致します。
28	農地が荒れてしまいますのが残念です
29	季節の農産物等の直売所とか公園のような場所があれば良いと思う 国道沿いの花壇を他の地区に負けないぐらいきれいにする
30	「やねだん」の取り組みを少しでもまねて地域の人達が協力して何かをやりとげ柘原の活性化を図って欲しい
31	年寄りにも若い人も住みよい、今以上にいい柘原になってほしい。
32	ゴミ収集場所が自分の部落だと国道220号を挟んでいる為なかなか渡れずにいる。また高齢で足腰も弱くなっているので大変です。なんとか改善出来ないでしょうか？たとえば、となりの部落に出すとか…
33	特にありませんが、犬のフンがあちこちにあって犬を飼っている方がもっと注意してほしいです
34	農作物を荒らすイノシシをたいじしてほしいです。去年は苗を(さつまいもの)買って植えたのに全部イノシシにやられたので今年は植えません。
35	振興会長、公民館館長はもっと部落の為に働いて下さい。民生委員は時々老人宅を訪問するのもいいし。名ばかりの公民館長でなく、放送もグランドゴルフだけでなく知らせる事があると思うので放送して下さい。 若者は隣近所の交際がない。
36	コンビニ等があれば高い者が今でも多いのにこれからはもっと多くなるので。
37	山の手線や国道などの明りがくらい 海岸の活用したレジャーなどの施設
38	消防道路を作れる所には通してほしいです、通れるような所は道路をつくってほしい 道路の明りがくらい
39	1人暮らしの家に声かけをしたらどうか？
40	アパートを建てて若い人が住めるようにしてほしい
41	近い家のつき合いを活発にしてもっとぎくばらんに言いあえる社会にしたい。そしてゆったり来たりりの楽しい生活にしたい。もっと何でも言いあえるようにしたい。
42	国道の事ですけど大きな仕事は国の仕事ですが小さな仕事(例えば大きな仕事は終わっているのにいっこうにそのままとか)は垂水市できめてほしいと思うのですが、そう言う訳にはいかないのですか
43	若い人達ががんばって下さい 年に一回の運動会も楽しみです あと何年この世にいられるのか？でも一日一日がんばります。
44	高齢者の交流の場若い世帯の定住策細い路地の排水等の積極的な整備
45	海、山が近くにあるすばらしいとこだと思いますがもう少し何か活気づく何かできたらいいのかなと思います。アイデアと言っても考えが及びませんが人の集まる所、何かできればいいのかなと思います。高齢化が進む中若い人がいなければ何をすることも始まらないと思います。その若者が働く場所がほしいですね。
46	公民館活動を充実し、文化・保健・体力作り等で住民間の交流を深め、地域間で助けあって生活していく。生き生きした生活が望ましい。お金をかけず個々の出来る範囲での活動(自分の出来る好きな活動)で柘原が元気になり楽しく生活出来たらいい。
47	若者が働く場所(農業他)、空農地を利用する

48	敬老の日、文化祭は別々にした方がよいと思う。高齢者が参加できる為には2階まで上がるのは大変だと思うので1階の和室で行事など行ってはどうでしょうか？ 文化祭に関しては例えば家庭にある不用品を集めていただいた陶器類、タオルなどバザーを行うなど今年の文化祭は公民館まで行ってみようかと思われるのができたらいいと思います。
49	柗原は年寄りが多いので中心部ぐらいにスーパーがあればいいなと思います
50	下の桜木（7本）を利用し、公園にしてほしい。 鉄道の後の道路を花通りにしてください。 海岸を美しくきれいに。人が集まる浜に。 子供がいまないので、大人の遊ぶ場所に公民館や南中学校、柗小の空き教室等を提供してほしい。 集落をもう少し減らして大人の集まりを増やし皆が仲良く楽しめる元気な柗原に。 公民館活動に女性の力や声を（片付け等にも） 我がふるさとを愛し続けたい人がいっぱいいます。
51	自然を豊かに残すことが大事。国道沿いの花植え（季節を楽しむ）表だけでなく裏道の拡張や掃除（不要になった物やゴミなどが汚ない箇所が多い。整理整頓にして美化に努めてほしい） 旅行者や県外からのお客さんに恥しい。見知らぬ人に出会ったら友好的に挨拶を交してほしい。 ボランティア精神で集い合い、協力し合って、できる人ができる事をして、柗原を盛り上げるよう願います。柗原貝塚の桜を守り、誰でもゆっくり休めるようなベンチありの公園を希望します。 公民館も整理整頓し、活気ある雰囲気にも!! 故郷は自分たちの手で守り続けなくてはいけない。
52	近所、畑仕事の人が多く朝晩会えてあいさつするのがせいっぱいという感じ。今いち遊び心がたくさん出てくるような心のゆとりが持てるようになるといいのかな
53	柗原に人口をふやすために工場などをたててほしい
54	とくになし
55	なし
56	柗原に「道の駅」があったらいいな!!と思います
57	青少年の育成の為、パトロールの強化をお願いしたい。 少数の未成年のタバコなど見かけることがある。バイクの乗り方など近隣で見かける為、怖い思いをしたことがある。
58	これから台風時期がやって来ると思います。そこで今の世の中どこも1人暮らしの家が多いと思います。こんな時（台風の時、じしん）の時等誰か部落の人達が声をかけて下さる様、公民館とか部落の振興会長さん方が見廻って下さったらどんなにか心強いかと思います。
59	上野台地を利用（開拓）した施設（アパート）やコンビニ等一件でも増やしたら人が集まると思う
60	年寄りが多いので歩いて買物が何でもある店がほしいものです。
61	南中を活用して新城地区との共同活性化をはかってほしい
62	農業の後継者がいないので若い人が農業が好きになるようなイベント等あればプラスになるような情報があれば少しでも興味が出てくるのではと思う
63	年寄りの人が多いので（はいき物やごみすてに）大へんです。国道をわたる時大変気をつかいますのでごみ捨て場をかんがへてほしいです
64	公民館をもっと活用することが出来れば良いと思うのですが…。 南中学校のあった場所は今後どうされるのですか？
65	①公園作り ②鉄道路桜並木 ③海岸浜を利用 ④柗原貝塚を利用し観光地に
66	伝統は守りつつ、新しいことも取り入れ活性化してほしい
67	防災防犯が気になる
68	空き家も多くあるので地域で協力して賃貸住宅等にし、若い人達を増やし子供を増やしていかなければならないと思う。地域にある小学校を活性化する活動が必要だと思います。 又、地域外の人達を呼び込めるような行事活動をどんどん行っていくべきだと思う。

69	・人口を増やす為にも車が入れるように路地を広くする。・葬祭に関する慣習を簡略化して若い人達に負担にならぬ様にする。(街の方が楽だから柘原に帰らない)・食材基地として 函館と札幌の中間が観光バスの昼食レストランとしてあるように、垂水が霧島・知覧・指宿・宮崎観光の中継地点になるようにする。
70	市内で孫が生まれましたが柘原に家を建てて新築させたいと思いますが、小学校が複式との事。(このままでは新築を柘原には無理だと思います)車で5分~10分で垂水小学校へ行けるので柘原から垂水小へ通学できるようになれば実現すると思いますが、このままでは若い人は住めないと思います。事実子供の小学校の複式が不満で引っ越しされた方もいらっしゃいます。何かむずかしい事があれば改善してくだされば良いと思います。
71	問3と同じになってしまいますが、若い人達は安くて貸りれる住宅があれば垂水中央は家賃が高いため柘原へ住んでくれると思います。空き家は多いですが、家財道具が入っているため貸してもらえません。
72	ずっと同じ主事さんでなく(まんねり化してしまうので)年数を決めてやってほしいです
73	農業、漁業従事者は少し環境を考えた仕事のやり方をしてほしい。農業に携わる人は廃ビニール等谷に捨てないでほしい。魚業者は港を奇麗にする気持ちを育んでほしい。
74	道の駅まで遠いので直売所が出来たら良いと思う
75	若い人達が住める住宅を建てて欲しい
76	?
77	ひとつになってやる行事などがすくない
78	せまい道の入口がわかりにくい う~ん?
79	人口増加
80	花火大会の復活をしてほしい
81	なし
82	なかなかみつかりません。すみません
83	意見やアイデアを出せるほど住んでいないのと、現在不平不満がないので特にありません。ごめんなさい。
84	※南港周辺に漁釣りレジャー施設があればいいのに! ※柘原には関係ないが、学校職員住宅の空き部屋が多い。もったいないのでなにか活用できないのだろうか?
85	リーダー的な人がいてやねだんのような柘原をつくってくれる人
86	農地が草畑になり、見た目がきたない新城から志布志の間とってもきれいで気持ち良かった
87	愛犬家の皆さんに注意して欲しい。 散歩させていますがフンを入れる袋とスコップ(小)を持っている人を見かけない。 道端にはウンコがいっぱいです。これから暑さに向かいます。衛生上良くない。 バッキンでも取るようにしたらどうですか?
88	とても住みやすく、子供が育つのにとてもいい環境だと思っています。 周囲の方が、子供を見て声をかけてくれて畑作業をしている方も多いので日昼も安心して過ごせます。(子供を外で遊ばせる時など) なので、空いてる家などを貸してくれる人がいないか聞いたりして貸してくれるなら市役所の空き家バンクを利用したり、簡単な看板を立てるなどして情報公開をするとういのではないのでしょうか。 子育て世代では評判のいい地区だと思います。
89	はたらく所、会社、若い人が働く所
90	地域防災の強化に努めてほしいと思います 地域の皆さんと避難訓練をしてはどうでしょうか
91	海がきれいな所なのでヨットハーバー等を作れば?若者が来るかも
92	こちらに来てまだ日が浅いですが「町おこし」があるのでしょうか?なければ「柘原ならではの町おこし」があったらもう少し町が活性化するのでは?

〈 資料 2 〉 柘原地区が紹介された新聞記事等

平成 24 年 4 月 26 日 南日本新聞



広報たるみず 平成 25 年 7 月号

9 柘原子ども会、柘原子ども育成会
ダブル表彰！

5月11日（土）、柘原子ども会が大隅地域子ども会育成連絡協議会より表彰を受けました。また、6月7日（金）には、柘原子ども育成会が、鹿児島県子ども会育成連絡協議会より優良育成団体として表彰されました。両団体ともに、伝統行事「おろこめ」「かべうっくじい」の伝承活動や朝読み、浜駅伝など、子ども会活動を中心とした地域活性化への取組が評価されました。柘原子ども育成会長の永田幹人さんは「地域や学校、先輩方の協力により今回の表彰につながりました。今後も伝統継承とチャレンジ精神でがんばります。」と話されました。おめでとうございます。



古代の生活 身近に

伝えたい ふるさとの文化

柘原貝塚



柘原貝塚から出土した土器などを展示する児童館

柘原貝塚は、縄文時代の遺跡で、約5000年前の生活の痕跡が数多く残っています。出土した土器や石器は、当時の生活様式や技術を知る手がかりとなります。また、貝殻の堆積から当時の食生活や環境についても推察することができます。

この遺跡からは、縄文時代中期から後期の間にわたって生活したことが確認されています。出土品の中には、縄文時代特有の土器や、狩猟・採集に用いられた石器などが見られます。また、貝殻の分析からは、当時の食生活や環境についても推察することができます。

柘原貝塚は、縄文時代の遺跡で、約5000年前の生活の痕跡が数多く残っています。出土した土器や石器は、当時の生活様式や技術を知る手がかりとなります。また、貝殻の堆積から当時の食生活や環境についても推察することができます。

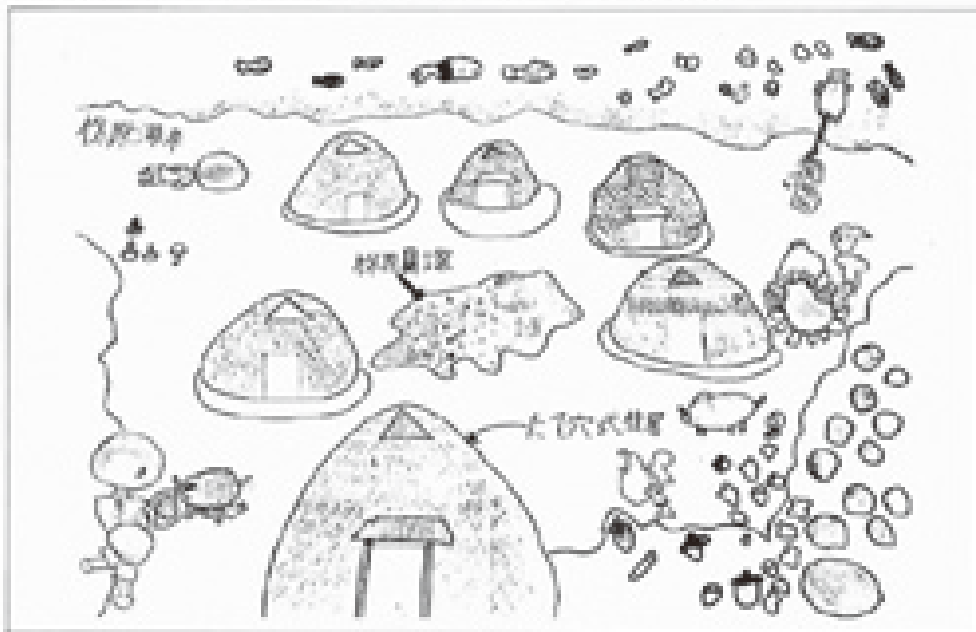
この遺跡からは、縄文時代中期から後期の間にわたって生活したことが確認されています。出土品の中には、縄文時代特有の土器や、狩猟・採集に用いられた石器などが見られます。また、貝殻の分析からは、当時の食生活や環境についても推察することができます。

私たちが取材しました

取材記者 4年 藤田直哉、大迫航太、江口聖紗那 3年 柘原貝塚子守館、和歌山県立博物館
私たちはこれまで柘原貝塚の展示コーナーをじっくりのぞいたことはありませんでした。しかし取材を通して、柘原貝塚から出てきたものなどから、私たちの先祖の先人のくらしが



だんだん想像できるようになりました。また、通へるうちに柘原貝塚から出てきたものが、昔のくらしを知るためにも貴重なものだということが分かってきました。今は、柘原貝塚のことをもっともっと知りたくなりました。みんなにも学校にある展示コーナーが素晴らしいものであることを伝えていきたいと思っています。





伝統「おろごめ」 砂まみれ攻防戦

垂水・終原地区

垂水市終原地区の海岸で2日早朝、終原小学校の全校児童18人が参加して伝統行事「おろごめ」があった。島津藩政時代の武士による馬追いに由来することさ
れ、約400年前から受け継がれている。

6年生6人が武士役、5年生以下の12人が馬役となり、砂浜に掘られた4辺四方、深さ1・5メートルの穴の中から、武士役が馬役を引きずり出したり、馬役が阻んだりする砂まみ

れの攻防が繰り広げられた。穴の周りでは父母たちが盛んに声援を送った。6年の江口瑠輝君と清原桃花さんは「楽しかった。小学時代の良い思い出ができた」と話していた。

◆垂水市の終原小児童がマタイ放流 全児童18人が9日、垂水市終原沖で稚魚約1万5千匹を放流した。かこしま豊かな海づくり協会の事業。垂水市漁協の漁船に乗り込んだ児童は、体長約7センチの稚魚をバケツで海に放した。6年生の池田乃彩さん(11)は「めったに



体験できないことなので育ってほしいと話して楽しかった。大きくなった。

砂浜の攻防沸く

垂水・終原地区でおろごめ

垂水市終原地区の海岸で2日早朝、400人以上続く伝統行事「おろごめ」があった。じつて激しい引っ張り



合いを繰り上げ、見物客を沸かせた。

同地区には藩政時代放牧場があったとされる。馬を笠と呼ばれる困いに追い込み、優秀な馬を引き出して藩に献上したのが由来という。

のほり旗で飾られた縦横約4メートル、深さ約1・5メートルの穴は児童が手作り。6年生が武士役、5年生以下が馬役となつて勝負した。馬役をすべて引き出すか、武士役が外に出されると勝敗が決まる。

ふんどしを着けた男児が最初に熱戦を繰り上げ、続けて女兒も参加。武士役、馬役の児童が力いっぱい争った「おろごめ」は垂水市の終原地区の海岸

加。見守る保護者の「負けるな」という声援が飛ぶ中、武士役は、手足や腰を抱えて奮戦。馬役も互いに協力して踏ん張った。

男児唯一の6年生、江口瑠輝君(11)は「馬役は強かった。最後の参加だったがもう少しやりたかった」。終原子ども育成会の永田幹

人会長(45)は「少子化の影響もあるが、児童がいる限り続けたい」と話した。

(稲富大介)



▲郷土芸能保存会による大津絵節の舞踊(平成 25 年2月 24 日 鹿児島中央駅)

あとがき

第4次垂水市総合計画の方針に基づいて、柘原でも地域振興計画を策定することになりました。平成 25 年3月に、柘原づくり計画の策定及び計画を作るための策定委員会を設置するにあたり、鹿児島大学生涯学習教育研究センターの小栗有子准教授より基本的な指導を受けましたが、どの程度理解できたものやら最初は見当もつかずにいました。

しかし、4月以降、策定委員に選出された柘原の方々の活発な話し合いと、地区のみなさんからいただいた294通のアンケートをもとに、計画づくりが少しずつ前にすべり出しました。また、7月に訪問した南九州市穎娃町のNPO法人福祉相談センターにじ及び東・西馬渡自治会の研修が大変参考になりました。

柘原づくり計画の大目標は、話し合いの結果、「ひと・はま・みち 元気あふれるくぬっばい」と決まりました。これから計画に基づいて地区のみなさんが知恵を出し合い、力を合わせて実行し、柘原の特色を生かすやり方で進めていきたいと考えています。

柘原は、昔からお互いに助け合いの精神で生きてきた地域性を持ち、錦江湾に海の恵みをいただき、貧しくとも心豊かに暮らしてきた絆の強いまちです。今後とも地区のみなさんのご協力をよろしくお願いします。

最後に、市役所関係者のみなさまにはご多忙の中ご指導賜り、厚くお礼申し上げます。

柘原地区公民館長
柘原づくり計画策定委員会委員長 森山 稔

ひと・はま・みち
元気あふれる くぬっばい
～ 柘原づくり計画 ～ (初版)

発行年月	平成25年11月
編集・発行	柘原地区公民館 柘原づくり計画策定委員会 〒891-2116 鹿児島県垂水市柘原3454 ☎0994-35-2622
協働制作	垂水市役所関係各課 柘原地区地域担当職員 企画課地域政策係
印刷	有限会社 垂水中央印刷

